

平成31年3月28日	資料5
第34回 保険者による健診・保健指導等に関する検討会	

河本構成員提出資料



効果的・効率的に
**実施率を
上げる**
チャンスです!

特定保健指導モデル実施

目指すは-2kg、-2cm



POINT!

新たに事業を立ち上げる必要なし!

健保組合の保健事業や企業の福利厚生事業などを活かします。

POINT!

対象者の負担が少ない!

時間や回数にとらわれない手法で実施できます。

POINT!

企業にとってもメリットがある!

働き方に合わせたプログラムを設定できます。
実施率UPして会社の健康度もあがります。



ちょっとしたアイデアが実施率向上につながります。  健康保険組合連合会

特定保健指導モデル実施の仕組み&活用例

時間・回数のアウトプットから2kg 2cm減のアウトカム評価へ



※実施例はあくまで例示であり、必ずしもこの順序で行う必要はありません。

活用例

CASE 1



社員食堂で食生活改善

カロリーや塩分に配慮した食事を提供

CASE 2



ウォーキングアプリでヘルスリテラシーUP

日々の歩数や体重等を記録するアプリを活用

CASE 3



フィットネスクラブで運動習慣

契約・提供しているフィットネスクラブと連携

CASE 4



事業主との連携による保健指導

産業界等の専門職とタイアップ

お気軽にご相談ください

心臓病予防推進委員会
健康経営推進協議会グループ

03-3403-0980